

七夕様に願いを込めて・・・7月を迎えました。例年でしたら「梅雨の候、じめじめ・・・」のご挨拶になりますが、6月中に明け、熱中症の方が急増しています。対策を万全に図りましょう。



「えっ？」皆さん、記録的な短い梅雨に戸惑われているのではないですか。先月の前半は、日本列島は続々と「平年より遅い梅雨入り」となりました。しかし下旬になると、梅雨前線が北上してしまい、雨の季節が終わりを迎えました（近畿地方は28日）。今後も、降水量は平年よりも少ない見込みですし、気温も高めとか・・・水分・塩分の摂取を怠らず、は聞き飽きたかと思いますが、私は何をさておいても「食事をとる」ことが大切と考えています。これからの日々、できるだけ食事をとることを重点に考えていきしょうね。もちろん、コロナ対策も忘れずに！

【ニュース】

① 診療日の変更

巽休診 8月29日(月曜日)～9月2日(金曜日)
9月1日(木曜日) 午前代診 三谷

② 堺市立総合医療センターの先生の研修

7月25日(月曜日)から二週間、堺市立総合医療センター二年目研修医の羽田美沙祈先生が地域医療の研修に来られます。みなさん、宜しくお願いしますね。

③ 4回目のコロナワクチンの予防接種

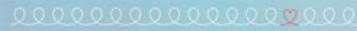
7月16日(土曜日) 午後0:30より開始します

今回は、ファイザー社製で行います。市から接種券を受け取られた方はじめ、詳細については受付にお問い合わせ下さい。また、接種についてご質問のある方は、診察室でご質問ください。

【ミタクリ情報 堺市地域医療ネットワークシステムについて】

堺市では、地域医療を担う私たち開業医と、拠点となる5病院（堺市立総合医療センター、大阪労災病院、堺平成病院、馬場記念病院、耳原総合病院）に今回、新たにベルランド病院が加わり、この6病院が連携を図り、患者さんの診療内容（基本情報、カルテ情報、画像や血液検査データなど）をネットワークで結ぶシステムを本格的に展開することになりました。先日、堺市立総合医療センターの担当の方が来られ、具体的にお話を伺い、ミタクリでもこのネットワークシステムを活用することにしました。私たちにとりましては、紹介させていただいた拠点病院での医療内容やご指導されたこと、そして検査データなどがミタクリのコンピュータ画面でリアルタイムに検索できることは、患者さんの日常診療にすぐに反映させることができる非常に利便性の高いシステムになります。今回、パンフレットを図に示していますが、ポイントは「個人情報の取扱い」です。患者さんにとって、病院—診療所間に限定されるとはいえ、自分の情報が公開されることに抵抗のある方もおられるかと思います。そのために、手続きの流れにも書かれていますが、患者さんには「ご自身の情報を病院—診療所間で共有すること」に同意していただける場合に、同意書にご記入いただき、ミタクリにご提出していただいてからシステムの運用が開始されます。私たちが、皆さんの同意なしに勝手に情報を共有することはありません。また、公開して欲しくない情報は、たとえ病院—診療所間であったとしても、公開はされません。ご安心ください。また、転居などで堺を離られる場合をはじめ、利用の中止のご希望があれば、いつでも中止することが可能です。ご希望の方には、同意書を受付でお渡ししていますので、ご記入の上、クリニックに持参していただければと思います。

堺市地域医療情報ネットワークシステムとは？



患者さんに同意をいただき、病院(情報公開施設)で受けた検査の結果や入院時などの情報を、かかりつけ医など身近な医療機関(参照施設)と共有することで、患者さんの診療に役立てる仕組みです。

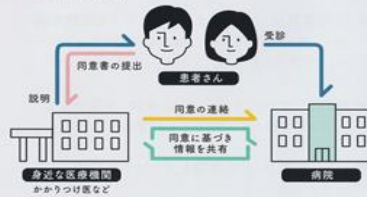
■ 情報公開施設名(令和3年6月1日現在)

大阪労災病院、堺市立総合医療センター、堺平成病院、馬場記念病院、耳原総合病院

■ 共有情報

- 基本情報
(患者さんの住所、氏名、年齢など)
- アレルギー情報、カルテ情報
(病名、処方歴、検査歴など)
- 各種オーダー情報
(処方、注射、検査など)
- 検査結果
(レントゲン画像など)

■ 概要図



■ メリット

POINT 1

病院(情報公開施設)の入院時の状態や検査結果、治療歴などが、かかりつけ医などの身近な医療機関(参照施設)で参照できるようになり、退院後の診察をよりスムーズに受けることができます。

POINT 2

病院の先生は、何と言っていたかな、もう少し詳しく聞いてみたいな、という検査結果などの診療内容を、身近なかかりつけ医に確認することができます。

POINT 3

医療機関で投薬された薬の情報や検査結果を共有できるので、薬や検査の重複を避けることができ、患者さんの身体的、経済的負担を軽減することができます。

■ 費用

患者さんに費用負担はありません。

■ 手続きの流れ

1 堺市地域医療情報ネットワークシステムに参加しているかかりつけの医療機関で、システムについて説明を受け、説明書と同意書、撤回書を受け取ります。

2 情報共有にご同意いただける場合は、同意書をご記入いただき、かかりつけの医療機関にご提出ください。

3 情報を共有する施設(情報公開施設)、かかりつけ医(参照施設)で、情報公開または参照の手続きを行います。

4 手続き完了後、2日〜3日で情報共有が始まります。

病院とかかりつけ医間の通院をスムーズに行うことができます!

Q & A

Q 利用を途中でやめることはできますか？

A 同意はいつでも撤回でき、利用を中止することができます。その際は情報を共有している医療機関または事務局にご連絡ください。手続きについてご案内いたします。

Q 誰が私の情報を参照できるようになりますか？

A 情報公開施設である大阪労災病院、堺市立総合医療センター、堺平成病院、馬場記念病院、耳原総合病院と、同意書を提出していただいたかかりつけの医療機関(参照施設)のら施設で参照可能となります。患者さんが情報を見てほしくない施設を除外することもできます。

Q 受診したことがない医療機関も情報が参照できるのですか？

A 救急搬送や災害など緊急時の医療提供に役立てるため、ご同意をいただくと、受診したことがない医療機関も情報が参照できる状態となります。なお、診療目的以外の参照など個人情報の不正な利用は、法令等をはじめ堺市地域医療情報ネットワークシステム運営協議会運用規程においても禁止しています。

個人情報保護対策

- 診療情報は、セキュリティ対策を行った回線を通じて、接続を許可された端末以外は、ネットワークに接続できません。
- 届出をして許可を受けた人(医師、看護師など)だけが、情報を参照することができます。
- いつ、だれが、どの情報を見たのかを記録しています。
- 患者さんの個人情報については、法令等を含め、堺市地域医療情報ネットワークシステム運営協議会において、適切に運用方法を定め厳密に取り扱います。

お問い合わせ

お問い合わせは、病院、または、「堺市地域医療情報ネットワーク」に参加している身近な医療機関(かかりつけ医など)へ、代表電話に繋がりますので、「堺市地域医療情報ネットワークについて」とお伝えください。

- 堺市立総合医療センター 072-272-1199
- 大阪労災病院 072-252-3561
- 堺平成病院 072-278-2461
- 馬場記念病院 072-265-5558
- 耳原総合病院 072-241-0501
- ペルランド総合病院 072-234-2001



地域でつながる
あなたとつなげる

—よりよい医療を受けるために—

堺市地域医療情報
ネットワークシステムについて

【ミタクリ診察日記 のどのつまった感じ】



42歳の女性の方が、2000年12月〇日に、ノドに何かひっかかっている気持ち悪い感じと胸部の圧迫感を主訴として来院されました。四人家族で、ご主人と中学生（娘）と小学生（息子）の子どもさんがおられます。既往歴は特にありませんが、平素より「胃の調子が悪い」ことを自覚しておられました。2ヶ月前頃より、何となく声がれがすることを自覚、同時にものが飲み込みにくいと感じるようになりました。耳鼻咽喉科を受診するも、原因となるような問題はなく、「そのうちに治るでしょう」と帰されました。消化器内科でも内視鏡検査（胃カメラ）を受けられましたが、逆流性食道炎はありません。しかし症状は軽減せず、漢方治療を希望して、当クリニックを受診されました。漢方医学的所見では、脈は沈緩（関上のみ弦）、舌質は淡紅色で黄白（浄）苔、両側に齒痕を認めます。腹力は中等度、胸脇苦満、心下痞鞭、臍傍所見はなく、自発痛・圧痛もありません。ただ、腹壁の張りを認めます。

「先生、のどが気持ち悪くて仕方ありません。」

「いつ頃からですか？」

「2ヶ月くらい前から、ちょっとノドがイガイガするのを感じてからです。コロナを心配しましたが、検査では大丈夫でした。」

「食事はとれてますか？」

「はい、食事はとれてますが、あまり食べたくはないです。そのころから、眠りも浅く、なんとなくふらつくような感じもあります。」

お話を聞いていくと、秋頃からご主人に転勤の話（栄転）がでて、単身赴任になるか、一緒について行くか、何回か話し合いを持ちました。子どもたちは、転校をいやがっていますが……。最終的には、夫についていくことを選択されました。しかし、何となくスッキリしない気分が残っているとのことでした。

処方内容 半夏厚朴湯

処方日数 7日

ポイント 何となくモヤモヤした感じがいつもある。舌所見より、水滯の所見を認める

半夏厚朴湯（はんげこうぼくとう）は、人の様々な感情が、バランスを失って、平常でなくなり、胸部・腹部の張った感じの方が適応となります。日常、なんとなくふさがった気持ちを抱えていますと、のどに何かひっかかった感じ（漢方では、これを痰飲といいます）が発生して、咽喉にたまり（そんな感じがするわけです）、みぞおちが張ったようになって、場合によっては喘鳴や呼吸速迫（息がしにくい症状も多いですね）によい適応となります。これは、決して不定愁訴ではありません。気のせいでもありません。紀元前より、西洋の教科書にも、東洋の教科書にも記載があるくらいです。人は、意識せずに行っている営み（呼吸や嚥下）を意識して行おうとすると、不快な苦しみを自覚することが多いですね。

2022 年も クリニックは緊急事態宣言下と変わらぬ診療をいたします。

クリニックの現在の対応について、ご協力よろしく申し上げます！

- ① 職員を含めウイルスを「持ち込まない」ように細心の注意を払っています。
クリニック内を1時間半おきに消毒し、常時換気をしています。待合では間隔を空けて座っていただきます。それでも、待合が混雑したら、元気な方にはウオーキングに出させていただくようお願いするかもしれません。
- ② 予約の日であったとしても調子が悪い場合は、すぐに来院せず、先にお電話で相談してください（072-260-1601）。コロナの専門外来に受診すべきか、他の病院に紹介すべきかそこで先に判断します。当院で診察をする場合は、一般の予約の方と時間を分けて、隔離して診察しますので、来院していただく時間を指定させていただきます。
- ③ 2022年3月号までは、「当院では新型コロナウイルスのPCR検査はできません」とお伝えしていましたが、4月よりかかりつけの方には、鼻咽頭ぬぐい液を用いる抗原定性検査およびPCR検査を実施させていただく場合もあります。他の迅速検査（インフルエンザ・溶連菌・マイコプラズマ）は、中止しています。
- ④ クリニック滞在時間を短くするために、尽力しています。診察時間も意識して短くしています。いままでのような、ゆったりした世間話もできないかもしれません（ごめんなさい）。身体診察の時間も、幾分減るかもしれません。待ち時間が発生するため血液の迅速検査は“どうしてもの場合だけ”に制限させていただきます。質問事項（今回はどういったお薬が必要か、どういった体調の変化があったか、など）や残薬など、あらかじめメモして持参いただけたら助かります。
- ⑤ でも、お困りのことがあれば、ちゃんとお聞きして関係各所におつなぎしますのでご相談ください。「仕事がなくなってお金が入らない」「家賃や公共料金の支払いに困っている」などです。
- ⑥ ミタクリでは2020年5月からオンライン診療（テレビ・電話）を開始しています。利用する上では、機器使用料など、いくつかの条件がありますので、ご希望の方はおたずねください。

【外来担当医一覧 2022年7現在】

予約電話番号：072-260-1601

診察受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 (9:00-11:00)	異	三谷	異(訪問診療) 三谷	異	異 (オンライン可) 三谷	三谷 (オンライン可)
午後 (14:00-16:00)	異 (オンライン可)	異(訪問診療)	異(予約) 三谷(訪問診療)	異(訪問診療)	異(予約)	
夜診 (16:30-18:30)		三谷 (オンライン可)	三谷 (オンライン可)		三谷 (オンライン可)	